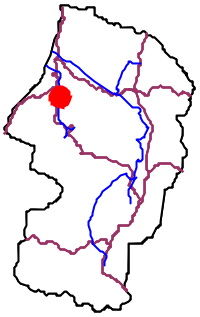
美しい東北の実現　東北らしい自然環境との共生

事業名　赤川自然再生事業（赤川水系直轄総合水系環境整備事業）　（直轄）
（山形県鶴岡市～東田川郡朝日村）

事業着手：平成17年度	完成・供用の目標年度：平成21年度予定

事業の必要性・事業の概要

山形県



事業の必要性」

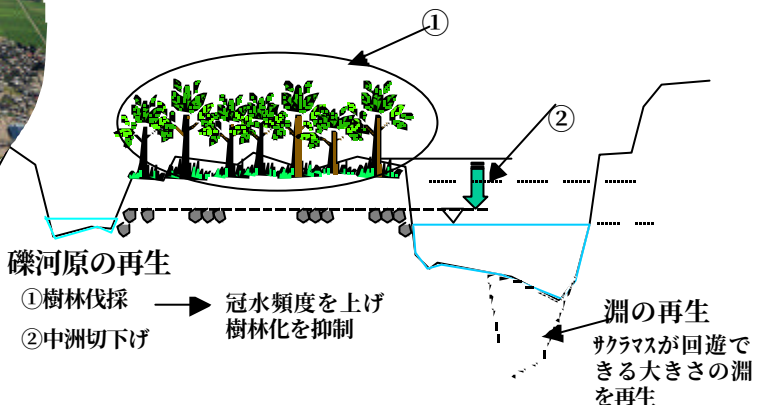
赤川の現状は、昔に比べて流れの多様性が喪失され、魚類生態系の変化(主に山形県魚サクラマス漁獲量の急激な減少)や、外来種（ハリエンジュ等)による樹林化拡大の傾向にあります。また、漁協、専門家、地元市民団体等から赤川の「淵の再生」について提案や要請が寄せられるなど地元住民の関心が非常に高く、失われた自然を取り戻すことが地域に強く望まれている河川でもあります。

事業の概要」

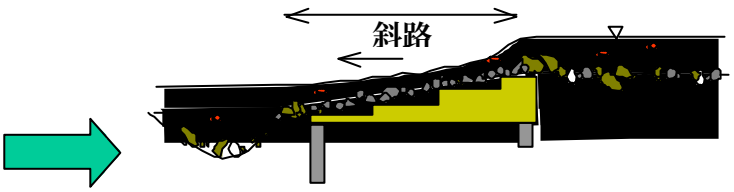
地元住民と協力しながら横断工作物への魚道の設置、淵の再生や礫河原を再生することにより赤川本来の自然を再生することを目指す事業です。



←　乾燥・陸地化することにより樹林化した河川について良好な礫河原の存在した昔の姿に戻します







魚道を設置し、連続性を確保

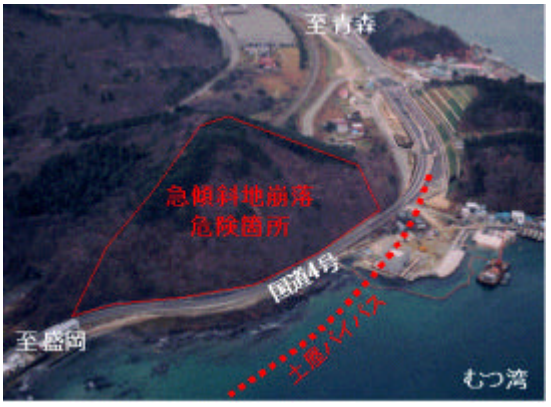
魚が移動するのが困難な構造物を改良することにより、魚の棲みやすい環境を取り戻します。

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：140百万円
○事業に関する調査・計画等を実施します。

事　業　効　果

○赤川の連続性、瀬と淵の再生、礫河原の再生を行い、魚類の生息環境改善を目指すなど、河川が本来有する河川環境の再生を目指します。


至青森
急傾斜地崩落
危険箇所
国道4号
至盛岡
むつ湾